CAR BLACK BOX

EYE-WITNESS 2ch Event Data Recorder

E-FRDR

取扱説明書

SunRadio

SunRadio Technologies Co., Ltd.

The best safeguard against traffic accidents

ご使用の前に

このたびは本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。
以下の内容に、保証サービスの責任範囲と、この製品に関連する注意事項を記述いたします。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みください。

◆保証サービスおよび責任範囲

・この製品におけるいかなる不具合やデータの損失、また使用中の故障、事故に関して、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・本製品は事故を防止する装置ではあ りません。また、状況によっては画像が記録されない可能性があります。
・本製品の使用または使用不能から生じる損害に関して、当 社は一切の責任を負いかねます。
・不適切な使用及び装着、改造による事故について、弊社は一切の責任を負いません 。
・本製品を他人の迷惑となる行為に使用しないでください。弊社は一切の責任を負 いません。
・デザインや仕様は製品改良のため予告なく変更される場合があります。

本製品をご使用になる前に、ご使用になる SD メモリーカードをフォーマットしてください。
推奨 SD カードは SanDisk 製のものです。
データの損失を回避するには、ハードディスク等にデータをバックアップしてください。

製品の特長

◆特長
本製品は車両のフロントガラス・リアガラスに設置してお使い頂く特殊なビデオカメラです。
車の事故や衝突の際に、重要なカギとなる映像や車両の速度を、事故前と事故後の両方のデータで記録します。
リアのカメラを車内に向けて設置して車内を記録することもできます。

◆機能

通常録画：フロント・リア双方で、車のエンジンがかかっている間の映像を連続して録画します。

イベント録画：事故等の衝撃時に＜ Event ＞フォルダに自動的に保存される録画です。衝撃感度は設定できます。（→ P.16）
また緊急録画保存ボタンを押して録画した際も＜ Event ＞フォルダに保存されます。

記録録画：時間や日付、走行距離を記録します。運転経路を記録することができます。
走行軌跡は、同梱のソフトウェア（Blackbox Viewer）を使用し、Google マップ上で見ることができます。

バックアップ記録：突然電力が切断されていても、内部のバックアップ機能で約 5 秒間録画することができます。

ビデオ出力：ビデオ入力があるモニタ等で、本装置で撮影中の映像を見ることができます。

録画再生：画同梱のソフトウェアをパソコンにインストールすることで、録画した映像をパソコン上で見ることができます。

BlackBox Viewer：本装置で録画した映像を再生、分析（事故時の衝撃、速度、位置）するソフトウェアです。
パソコンにインストールすることで使用できます。

注意事項

事故を防ぐため、製品をご使用になる前に、使用上の注意をよくご覧になってください。
当取扱説明書に記載の規定に反してご使用されている場合、いかなる問題にも我々は責任を負いかねます。

警告：誤った使用方法は、怪我や事故の原因となります。

・本製品が濡れた場合、加熱機器（ストーブ、電子レンジなど）で乾かさないでください。爆発や変形を引き起こす恐れがあります。
・分解したり、強い圧力をかけないでください。
・本製品をきれいにするために、化学洗剤（ベンジン、シンナー、アルコール等）を使用しないでください。火災の原因となる恐れがあります。
・運転中は、製品の操作を行わないでください。運転中の製品の操作は、事故を引き起こす可能性があります。
　操作は、車両が停止しているときに行ってください。
・リアガラス用カメラを接続する前に、フロントガラス用カメラの電源ケーブルを外しておく必要があります。

注意：誤った使用方法は、軽傷または製品に損傷を与える可能性があります。

取扱説明書に従って正しく設置してください。
正しく設置しないと、正しく機能しない恐れがあります。
また、ドライバーの視界を遮るような設置をしますと、交通事故を引き起こす可能性があります。

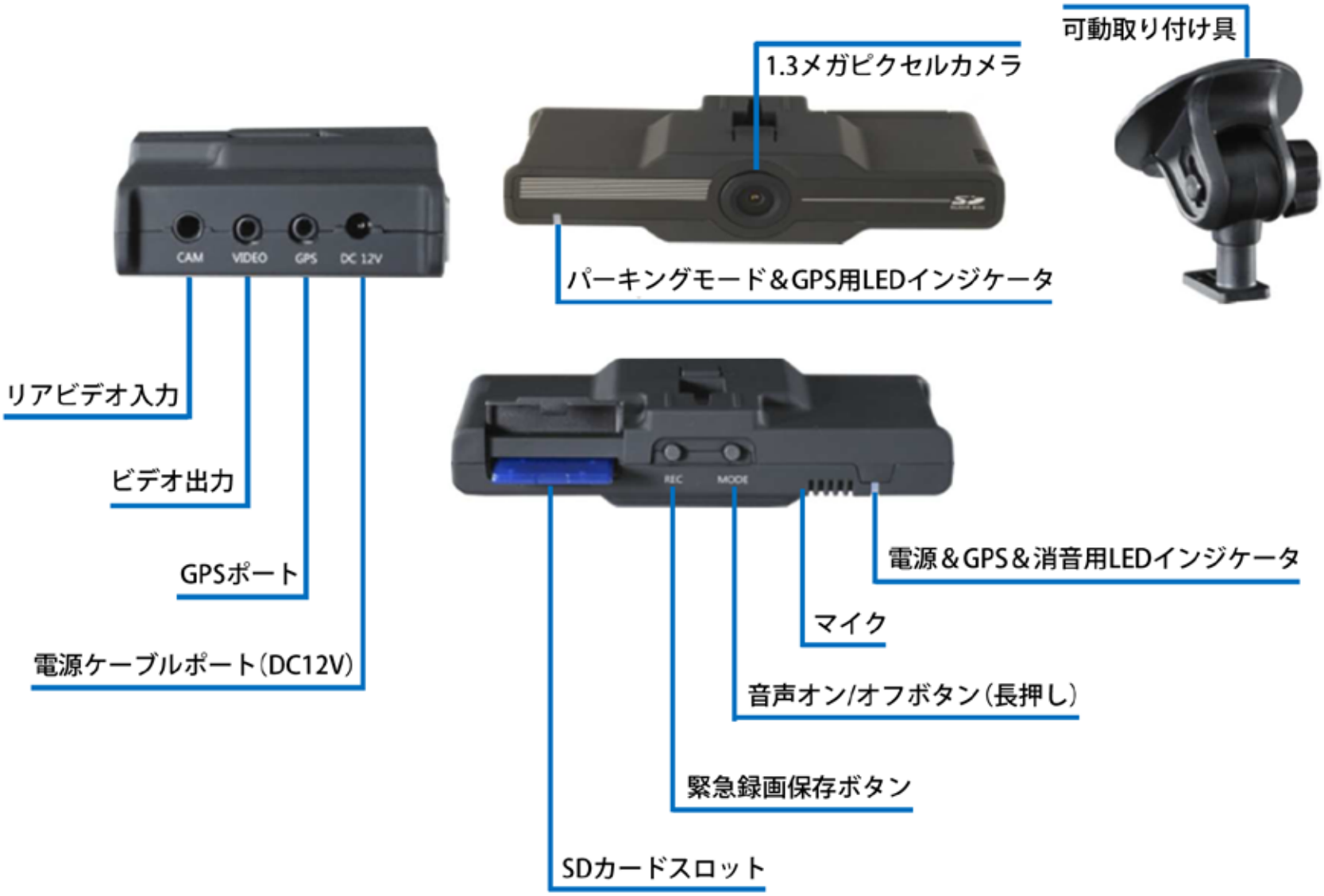
設置の際は、両面テープでしっかりと貼り付けてください。
しっかりと固定されていないと、長時間の使用や自動車の振動によって位置がずれ、パフォーマンスの低下低下につながる恐れがあります。

レンズ前面のガラスは常にきれいにしておいてください。
前面のガラスが汚れていると、正しく録画されないことがあります。

SD カードをご使用の際は以下の点にご注意ください。
非正規の SD カードでは正常に動作しない可能性があります。
SD カードの動作中に抜き差しを行わないでください。

定期的に記録されたファイルをバックアップしてください。
フォルダ容量がいっぱいになると、古いファイルから上書きされます。
古いファイルを保存しておくためには、定期的なバックアップが必要です。

製品概要と機能


可動取り付け具
1.3メガピクセルカメラ
パーキングモード＆GPS用LEDインジケータ
CAM
VIDEO
GPS
DC 12V
リアビデオ入力
ビデオ出力
GPSポート
電源ケーブルポート（DC12V）
REC
MODE
電源＆GPS＆消音用LEDインジケータ
マイク
音声オン/オフボタン（長押し）
緊急録画保存ボタン
SDカードスロット

製品詳細と機能

ボタン	操作	状態	LEDライトの状態	ブザー
-	電源オン	開始	全てのLEDライトが点灯	長いビープ音
-	シガレット 電源オフ	シガレットの電源が 切れた後約5秒間 映像が録画される	全てのLEDライトが消灯	-
-	GPS入力	GPS開始	LEDライトが緑色に点滅	-
REC	ボタンを押す	緊急録画を イベントフォルダに保存	ファイルの保存中 LEDライトが赤色に点滅 （GPSに接続中は緑色に点滅）	開始：短い連続した ビープ音 終了：短いビープ音
	ボタンの長押し	ブザーのオン/オフ		短い連続した ビープ音
MODE	3秒間押す	消音	LEDライトが赤色にゆっくり点滅 （GPSに接続中は緑色に点滅）	短い連続した ビープ音
	3回押す※	外部映像出力	-	モードの切り替え中 短い連続したビープ音
Normal Mode	アクセサリー 電源オン	シガージャック 電源ケーブル使用	青色のLEDが消灯	短いビープ音

※ リアカメラを接続した状態であれば、さらに３回押すことでリアカメラの映像に切り替わります。

内容物

以下の付属品のすべてを確認してください。
ご質問がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

本体

リア用カメラ

外部電源(7m)

SDカード(2GB)

GPS

シガー電源ジャック

マニュアル

ケーブル固定フック
両面テープ

AV出力
ケーブル

製品仕様

◆動作電源	DC12V ～ DC24V
◆消費電力	最大 4W（2 カメラ併せて）
◆カメラ	1.3 メガピクセル CMOS（110 度レンズ）
◆リアカメラ	0.3 メガピクセル CMOS（90 度レンズ）
◆記録フレーム	10、16、24、30 フレーム / 秒（カメラ 1 台時） 5、8、12、15 フレーム / 秒（カメラ 2 台時）
◆記録解像度	640 × 480 ピクセル（VGA）
◆オーディオ	C マイクを含む
◆記録メモリーカード	SDHC2GB ～ 32GB
◆外形寸法	102 × 53 × 29mm
◆作動温度	-10℃～ 70℃
◆保存温度	-40℃～ 85℃
◆ PC 推奨 OS	WindowsXP/WindowsVista/Windows7
◆ PC ディスプレイの推奨解像度	XGA 以上（960 × 820）

設置上の注意

◆カメラは、平らな面に設置してください。設置はエンジンを切っている時に行ってください。

◆設置に必要な部品は、同梱されています。本書を参照しながら設置してください。

◆当製品はカメラを使用しておりますので、以下のような条件下で録画映像の品質が低下する恐れがあります。

◆録画映像に支障が出る恐れがございますので、製品の汚れやフロントガラスのスモーク部分への取り付けなどには十分ご注意ください。

◆電源が入っているときに SD カードを取り出すと、データが破損する恐れがあります。赤色の LED ランプが完全に消えてから SD カードを取り出してください。

◆ SD カードは消耗品です。部分的なメモリ部門はすでに損傷する可能性がありますので、時間内の特定の使用後は、通常の記録を実装することはできません。

◆重要なデータは、コピーしてハードディスク等に保存してください。

◆ケーブルは隠されている方が、安全で見栄えも良いです。

◆設置する前にガラスをきれいにしてください。

◆運転中に製品を操作するのは、交通事故を引き起こす可能性があり、大変危険です。完全に安全な場所に車を停止した後に製品を操作してください。

◆ SD カードは静電気や他の環境要素によりデータが破損する恐れがありますので、収納の際、またはお持ち運びになる際は専用のケースにお入れください。

◆弊社は保存データの損害（損失）については責任を負いません。

設置手順

※車のエンジンを切って行ってください。

①カメラを設置する部分を
きれいに拭いてください。

②スタンド裏の接着剤の
カバーを剥がします。

③ご希望の場所に取り付けて
ください。

④外部カメラ、GPS モジュール、
ビデオ出力ケーブルを
接続します。

⑤電源を接続し、ケーブル類を
邪魔にならないように配置して
ください。

⑥シガー電源ケーブルを
DC ポートに挿します。

⑦設置が終了しましたら、車の
エンジンをかけると本装置が起
動します。

LED ランプとブザー音が
正常に動作するかどうかを
確認してください。

●本装置はエンジンがかかっている間、常に録画を行います。

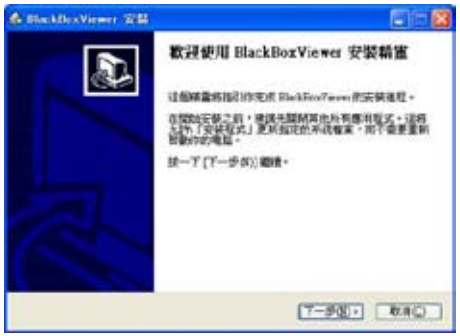
**●容量がいっぱいになると、古いファイルから上書きされます。
ファイルを保存しておくにはバックアップが必要です。**

ソフトウェア(BlackBoxViewer)インストール

①

①付属のＣＤをパソコンに入れてください。ＣＤ内にある「BlackBoxViewer」のアイコンをクリックしてください。

②



②インストーラーが起動します。(中国語)
「下一步」をクリックすると次へ進みます。

③

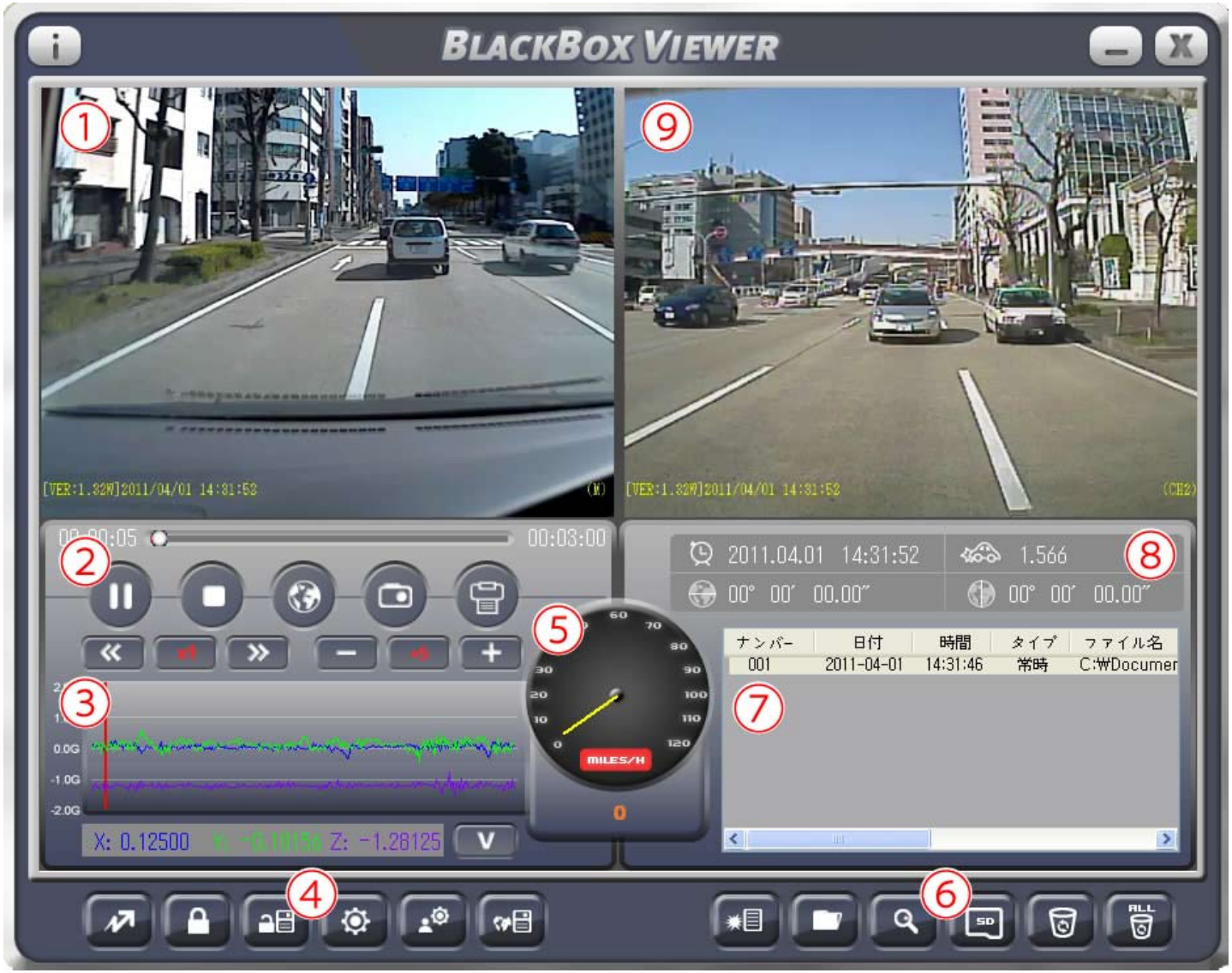
③インストール先を指定します。
「上一步」で一つ前に戻ります。
「安装」でインストールを開始します。

④

④左図のように表示されたらインストールは完了です。
デスクトップにショートカットアイコンが表示されます。
「Execute Black Box Viewer」にチェックを入れて「完成」を押すと、BlackBoxViewer が起動します。

※初期設定時の言語は中国語です。
（言語選択→ P.15）

ソフトウェア(BlackBoxViewer)図解



①フロントカメラビューア

②再生コントロール

③重力センサー（３軸）

④ビューワー設定

⑤スピードメーター

⑥ファイル管理機能

⑦ファイルリスト

⑧記録ファイルの時間情報 / 最大衝撃 / 緯度 / 経度

⑨リアカメラビューア

BlackBoxViewer のアイコンについて

◆プログラムのバージョン情報

◆最小化ボタン

◆ビューアの終了

◆一時停止

◆再生

◆停止

◆ bmp 形式で地図をキャプチャ

◆ jpg 形式で画像をキャプチャ

◆プリントイメージ

◆プレイバックの巻き戻し、早送り

◆音量調節

◆加速度計と速度計

◆ビデオモード / 走行記録モード

◆ファイルのパスワード設定

◆パスワードの初期化

◆視聴環境設定

◆ SD カード使用環境設定

◆地図を見る

◆イベントフォルダ

◆ファイルを開く

◆時間からファイルを検索

◆ SD からデータを読み込む

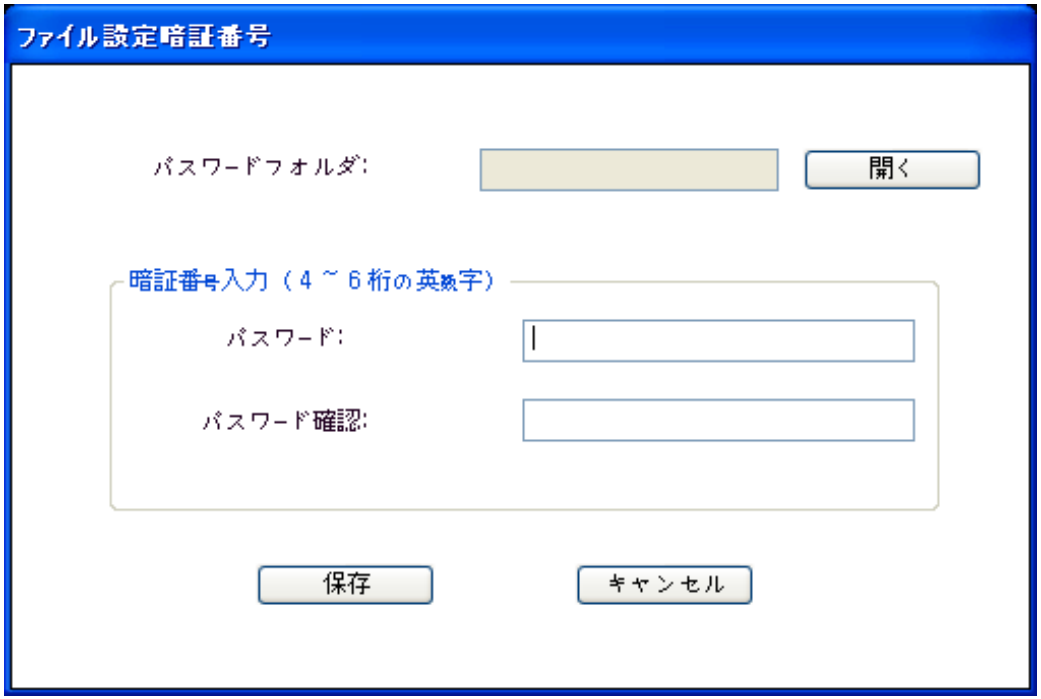
◆選択されている項目を削除

◆プログラム上のすべてのアイテムを削除

パスワード設定

◆走行記録の映像を誰も見ることができないようにするため、あるいは他の指定されたメディアプレイヤーで再生するためのパスワードが設定できます。

◆パスワードの設定の仕方



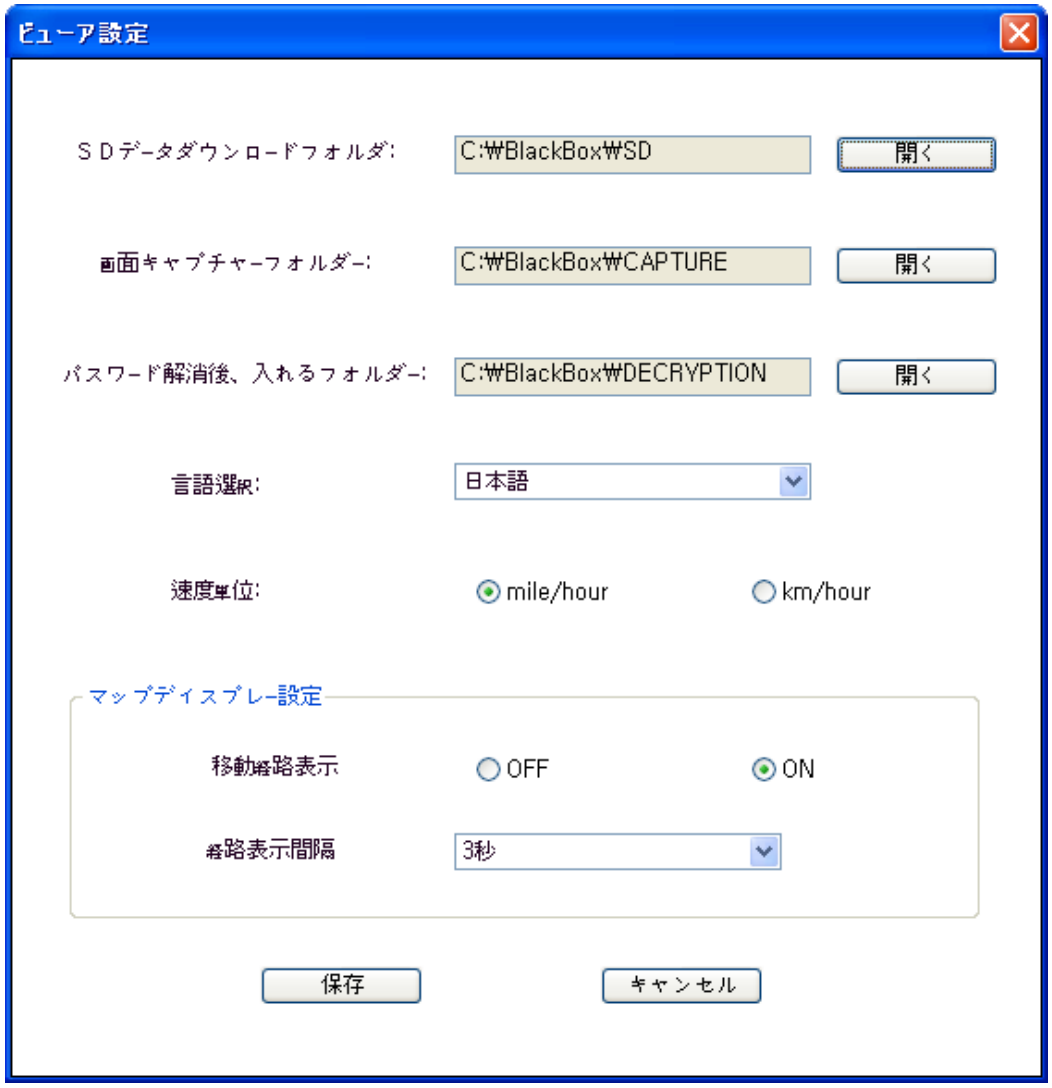
1. SD カードを本体から取り出し、パソコンに接続します。
2. ビューワーのメイン画面の を選択します。
   SD カードを認識するのに数秒かかる恐れがあります。
3. パスワードフォルダが自動的に設定されます。パスワード欄とパスワード確認欄に同じパスワードを入力してください。

※パスワードは 4 ～ 6 文字の英数字である必要があります。

※映像を再生するにはパスワードを覚えておく必要があります。

ビューワー設定

◆ご自身の使いやすいようにビューワー構成を変更できます。



1. ビューワーのメイン画面から を選びます。
2. SD データダウンロードフォルダ：SD カードのデータを保存する場所を選びます。
3. 画面キャプチャーフォルダ：マップや映像の画面キャプチャ画像を保存する場所を選びます。
4. パスワード解消後、入れるフォルダ：コンピュータ上でパスワードを設定せずにファイルを保存したい場所を選んで下さい。
   このアプリケーションを使用する際、パスワードを知っていなくてはなりません。
5. 言語選択：言語を選択できます。
6. 速度単位：表示速度単位を選択できます。
7. 移動経路表示：移動経路を表示するかしないかを選択できます。
8. 経路表示間隔：経路表示のマークを何秒ごとに付けるかを選択できます。

イベントレポート

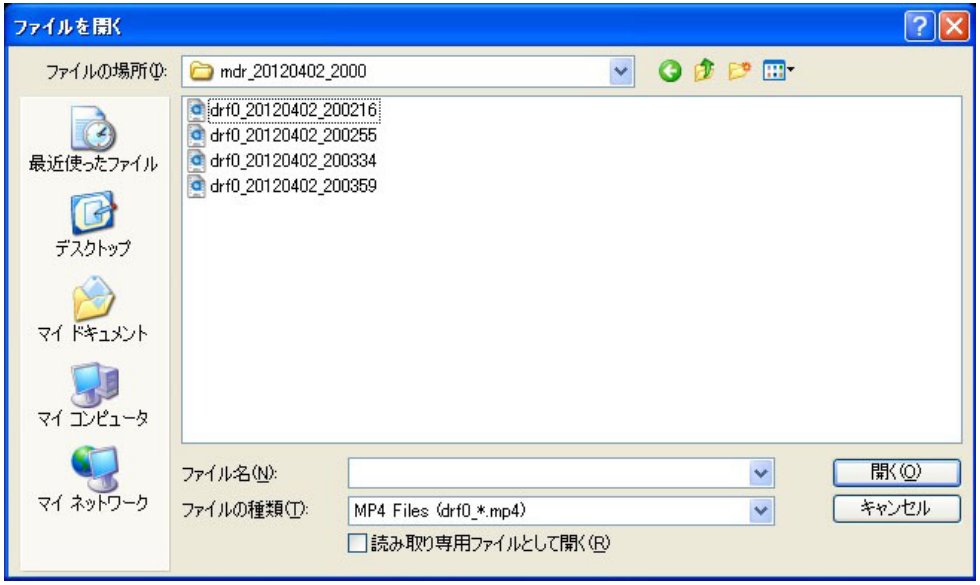
◆本体のボタンでは変更できない BlackBox の構成設定をビューワー上で変更できます。

1. SD カードを本体から取り出し、パソコンに接続します。
2. ボタンを選びます。
3. ドライバー / ライセンス番号：複数の運転者が別々の SD カードを持っている場合に便利です。
4. 録画フレーム：1 秒ごとに何フレーム保存するかをお選びください。
   フレーム数が多くなると画質も良くなりますが、ファイル容量が大きくなるため、データファイルが少ししか保存できなくなります。
5. ファイルの暗号化：パスワードを設定するかどうかを選択してください。
   暗号化は、セットアップファイルのパスワードで行うことができます。
   動画はパスワードなしで再生されませんので、忘れないように注意してください。
6. ミュート：ブザーを使うかどうかを選択してください。
7. タイムゾーン：それぞれの国の GMT に応じて時間を選択できます。
   初期設定では、コンピュータの時間に応じて自動的に設定されます。

ファイルを開く

◆ファイルを開いて再生する

特定のファイルを開くときに、自動的にリスト内のファイルを再生することができます。
特定のファイルを再生したいときは、ファイルを選択し、再生をクリックします。



1. SD カードを本体から取り出し、パソコンに接続します。
2. ビューワーのメイン画面から を選びます。
3. SD カードのドライブを開きフォルダ内の該当ファイルを選択します。

   複数のファイルを選択する際は Ctrl キーもしくは Shift キーを押しながらカーソルで選択します。

   BlackBox フォルダ：基本的に、映像はこのフォルダに保存されます。

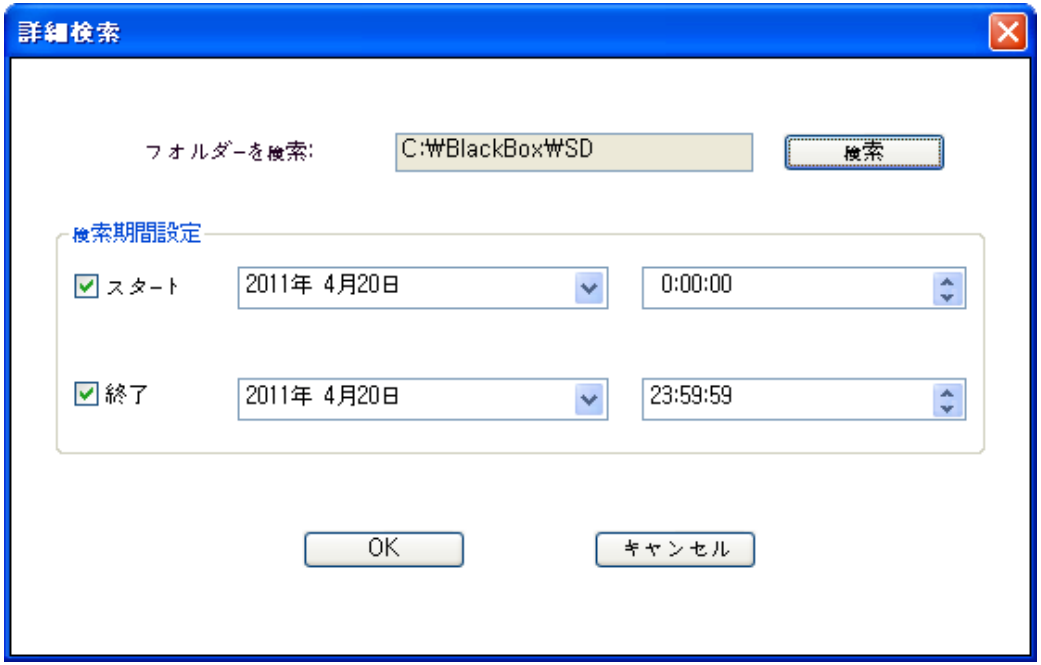
   Event フォルダ：衝撃を受けたときの映像はこのフォルダに保存されます。

   Parking フォルダ：駐車するときの映像はこのフォルダに保存されます。
4. 一覧からファイルを選択し、 をダブルクリックすると再生されます。

日付からファイルを開く

◆日付からファイルを再生する

特定の日付を選択し、日付ごとにファイルの検索と一覧表示をします。また、そのファイルを順番に自動再生します。



1. SD カードを本体から取り出し、パソコンに接続します。
2. ビューワーのメイン画面から を選びます。
3. 期間を設定してください。スタートと終了のチェックボックスに チェックを入れない場合、日付と時間だけで検索されます。
4. OK ボタンを押すと、ファイルの期間が検索され、一覧に並び、自動的に再生されます。
5. 特定のコンテンツだけを再生したい場合は、そのコンテンツを選択し、 をダブルクリックしてください。

SD カード内データのダウンロード

◆このアプリケーションで、SD カードへ記録されたデータをパソコンにダウンロードできます。

1. SD カードを本体から取り出し、パソコンに接続します。
2. ビューワーのメイン画面から をクリックすると、SD カード内の全てのデータが表示されます。
3. フォルダーをダウンロード：ビューワー設定で指定したフォルダにファイルが保存されています。ダウンロードするフォルダを選択してください。
4. ON：SD カードのデータをパソコンにダウンロードするかどうかを選んでください。
5. 移動：プレイリストにファイルをコピーするかどうかを選んでください。
6. 全て解除：ファイルをすべて選択します。
   戻る：選択をすべて解除します。
   ダウンロード：ファイルをすべて選択します。
   正しいパスワード：選択したファイルのダウンロードを開始します。
   キャンセル：ダウンロードをキャンセルします。

走行記録を見る

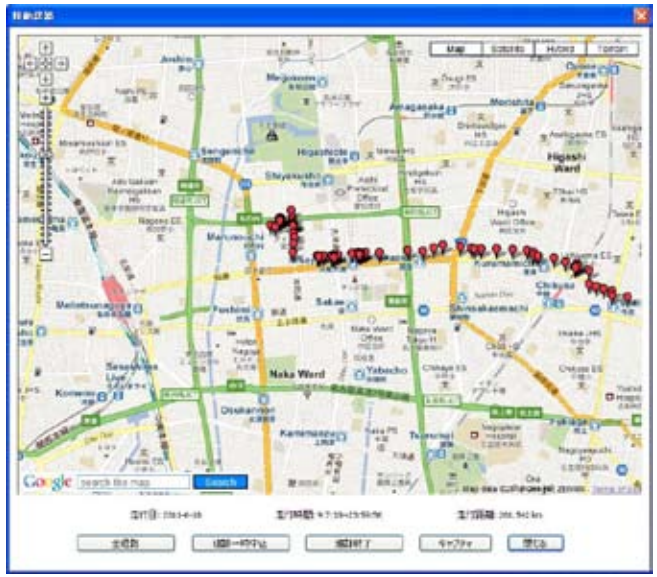
◆１ヶ月以内の走行記録を閲覧できます。自動で日付順に走行一覧に入力されます。

1. SD カードを本体から取り出し、パソコンに接続します。
2. ビューワーのメイン画面から を押すと、走行記録モードになり、ボタンが に切り替わります。
3. 運行記録を開くボタンを押し、フォルダ内の該当ファイルを選択します。
4. ビューマップボタンを押すと無地の地図が表示されます。運行記録リストから該当ファイルを選選択すると、左図のように地図が表示されます。

   （GPS が受信されてない場合は、表示されません。）
5. 移動経路地図ボタンを押すと、走行軌跡を見ることができます。

   （走行経路の地図は英語で表記されます）

走行記録を見る



6. 全経路：走行軌跡を表示 / 非表示にできます。（左図参照）
7. 経路追跡スタート：移動経路をマーキングしながら移動します。（左図参照）
8. 追跡一時中止：経路追跡を一時中止します。
9. 追跡終了：経路追跡を終了します。
10. キャプチャ：現時点で表示されている地図を、指定された場所に保存します。（保存先の指定→ P.15）
11. 閉じる：メイン画面に移動します。

記録データ

◆ Blackbox：　通常記録用のフォルダです。録画ファイルは 3 分ごとに作成され、記録時間ごとのサブフォルダに配置されます。
・フォルダ作成の例
mdr_201001010_0900：フォルダは、2011 年 1 月 1 日の午前 9 時から記録されます。

・ファイル作成の例
drf_20100101_090300：ファイルは、2011 年 1 月 1 日の午前 9 時 03 分から記録されます。

◆ Event：　衝撃を受けた際の記録や、手動記録用のフォルダです。サブフォルダやファイルの作成は、通常記録と同様です。
最大 100 ファイルまで記録され、101 番目のファイルは 1 番目のファイルに上書きされます。

◆ Parking：　駐車中の監視記録用のフォルダです。サブフォルダやファイルの作成は、通常記録と同様です。
最大 100 ファイルまで記録され、101 番目のファイルは 1 番目のファイルに上書きされます。
動きを検出し、最長 48 時間まで連続で記録します。車のバッテリーの電力が低いときは自動的に解除します。

◆ Setup：ユーザーのセットアップ用のフォルダ
◆ PCViewer：PC のビューアプログラムを実行するファイル

保証サービス

メーカーは、消費者の補償規定にのっとり、工業製品の保証サービスをお約束します。

保証サービスは、本製品の保証サービスに対するユーザーの要求に応じて、製造業者または代理店が提供するものとします。

この製品の保証期間は購入日から 1 年です。

イーレッツ株式会社

〒 460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内 2-6-10 レッツ丸の内本社ビル

TEL ： 052-202-1102　　FAX ： 052-201-5050

ホームページ ： http://www.e-lets.co.jp/

お問い合わせ ： support1102@e-lets.co.jp